

白銀良三教授・田中敏行先生退職記念号の発刊によせて

経営学部長 中根雅夫

2018年度をもって白銀良三教授ならびに田中敏行先生がご退職されるにあたって、『経営論叢』第8巻第2号を、「白銀良三教授・田中敏行先生退職記念号」として発刊できることお喜び申し上げます。

まず、白銀良三教授は、本学政経学部経営学科ならびに経営学部経営学科、さらには大学院経営学研究科を通じて、長らく経営財務論をご担当されましたが、その間、政経学部・経営学部ならびに大学院経営学研究科の中心的存在として、教育・行政・研究の各方面において多大なご貢献をされました。白銀良三教授は、1972年立教大学経済学部をご卒業後、青山学院大学大学院に進学され、1976年に本学に入職されました。本学入職後、白銀良三教授教授は、経営財務論の関連科目として主に「経営財務論」や「ファイナンス入門」をご担当されてきました。

学内行政として、白銀良三教授は、本学政経学部ならびに大学院経営学研究科では教務主任や研究科主任などの要職を歴任し、2011年に創設された経営学部では初代学部長を務めていただきました。また全学的には、学長室長や経営研究所長といった要職も歴任されてきました。

研究活動としては、白銀良三教授は、主に国土館大学政経学会が発行する『政経論叢』と国土館大学経営研究所が発行する『経営経理』を中心にご論文を投稿されてきました。対外的には、日本管理会計学会や日本経営分析学会において理事を務めるなど、学外においても広く活躍されてきました。

次に、田中敏行先生は、急逝された故・千葉準一先生の後任として、「制度会計論」という正に会計分野の中心科目をご担当していただき、本学部の会計教育を軌道に乗せていただきました。田中敏行先生は、1971年中央大学文学部

をご卒業後、法政大学大学院、埼玉大学大学院、横浜国立大学大学院へ進学され、民間企業、下関市立大学、大分大学を経て、2013年に本学に入職されました。本学入職後、田中敏行先生は制度会計論をご担当いただき、大学院での研究指導などでもご活躍いただきました。学内行政としては、経営学部学科主任をご担当いただき、カリキュラム編成や入試業務においてご活躍いただきました。

研究活動として、田中敏行先生は、主に学外の会計専門雑誌を中心にご論文を投稿され、香港大学客員研究員を務めるなど、日本国内外で数多くの学会やシンポジウムで広くご活躍いただきました。

以上、白銀良三教授と田中敏行先生には、本学部の教育・行政・研究の各方面において、多大なるご貢献をいただきました。このたび『経営論叢』第8巻第2号を、「白銀良三教授・田中敏行先生退職記念号」として発刊することで、おふたりの先生への感謝の意を示すとともに、今後のご活躍をご祈念申し上げます。